



〔ソレイユ (共生推進教室) とは〕

大阪府の10校の高等学校に共生推進教室が設置されています。受験資格の一つに、「療育手帳を所持している者又は児童相談所等の公的機関により知的障がいがあると判定を受けた者」とあります。

すなわち、「知的障がい」と認められた者です。考えたり、覚えたり、説明したり、計算したりする知的な力の障がいで、それが原因で、生活に困りごとが起きているのです。

彼らは、勉強がわからない、友達とうまく付き合えない、仕事や作業で失敗しやすい、言われていることがわからない、お金の管理ができない、などの困りごとがあり、常に「わからない、自信がない、話についていけない、どうすればいいの?、また怒られた、頑張っているのに…」という気持ちで過ごしています。

このように、知的障がいがあることで日常生活を送る上でさまざまな困難さを感じているのです。その場合、その時の状況にあった適切な支援、サポートをすることで、より日常生活を送りやすくなるのです。

〔1年生自立活動の授業のある様子〕

ソレイユの生徒は、週に4時間の自立、就労に向けた「自立活動」の授業があります。日ごろの学習の

実践として、6月20日に、1年生が食堂の使い方とお金の計算を学習しました!



いただきま〜す

何を注文するか
めっちゃ悩むわ〜!



校長先生も来てくださったので、スクーリングの校内実習の報告も行いました。

2年生北海道修学旅行

6/13(火)~6/16(金) 3泊4日

出発前はみんなドキドキ…。いざ降り立つと…!

雄大な北海道の地と4日間晴れ渡らない空、友だちとの共同生活、おいしいご飯にソフトクリーム、学年レク、アイヌ文化や農業・牧畜体験を笑顔いっぱい楽しんでできました。

友人や先生との思い出、素敵な写真の数々、北海道の銘菓たちをお土産に無事3泊4日を終わりました。



先生ともパシャリ



アンケートより

1番思い出に残っていること

◆友だちとお樽で8段のソフトクリームを食べた

◆アイスクリームづくり

◆白ひげの滝の階段が大変だった

1番おいしかったもの

◆海鮮丼(小樽) ◆アイス(牧場)

◆ステーキ(ホテル)

お土産何を誰に買った?

◆白い恋人 ◆マルセイバターサンド

家族、共生の後輩、なにわの先生に買ったよ!



修学旅行で初めて

話せた子もおった!



ソレイユ保護者の方からのお手紙

4日間本当にありがとうございました。到着ゲートで姿を見た時安心しました。帰宅後も北海道での思い出話に花が咲き、携帯の写真を見せてくれるいろいろな説明してくれました。アレルギーが出たり心配もしましたが、生徒の皆さん、先生方と貴重な時間を過ごし、体験させていただき、本人にとって素晴らしい4日間だったと思います。出発前の不穏状態はどこへ行ったのかと思う程で「お母さん、次いつ北海道行く?飛行機で行こうな」ですって(笑)先生方のサポートのおかげです。同室だった〇〇さんと〇〇さん。最終日一緒に自由時間を過ごして下さった〇〇さんにお礼をお伝え下さい。本当に感謝です。